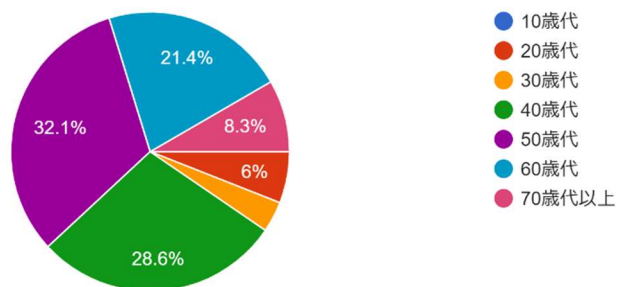


インターネットと人権に関するオンラインフォーラム 参加者アンケート集計結果

1-1 御自身について、当てはまるものを選んでください。(年齢)

(1)	年齢	
1	10歳代	0件
2	20歳代	5件
3	30歳代	3件
4	40歳代	24件
5	50歳代	27件
6	60歳代	18件
7	70歳代以上	7件
9	無回答	0件
	計	84件



1-2 御自身について、当てはまるものを選んでください。(居住地)

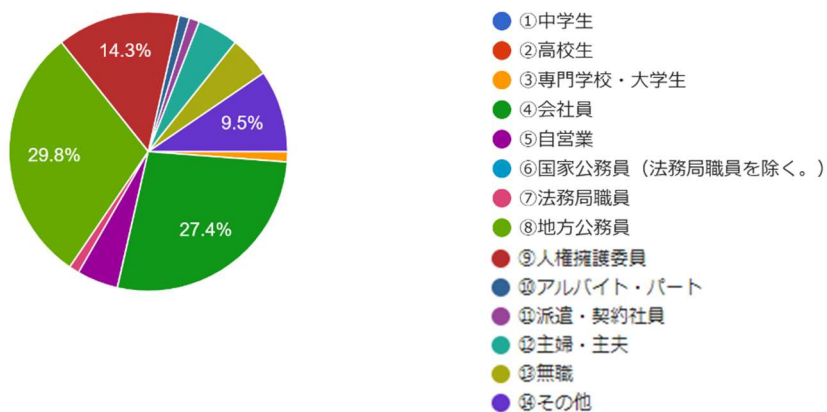
(2)	居住地	
1	北海道	4件
2	青森県	0件
3	岩手県	0件
4	宮城県	2件
5	秋田県	0件
6	山形県	1件
7	福島県	0件
8	茨城県	1件
9	栃木県	3件
10	群馬県	0件
11	埼玉県	3件
12	千葉県	4件
13	東京都	17件
14	神奈川県	6件
15	新潟県	1件
16	富山県	0件
17	石川県	1件
18	福井県	0件
19	山梨県	0件
20	長野県	0件
21	岐阜県	0件
22	静岡県	3件
23	愛知県	3件
24	三重県	1件
25	滋賀県	3件
26	京都府	0件
27	大阪府	8件
28	兵庫県	1件
29	奈良県	1件
30	和歌山県	0件
31	鳥取県	1件
32	島根県	0件
33	岡山県	1件
34	広島県	1件
35	山口県	2件

36	徳島県	0件
37	香川県	1件
38	愛媛県	0件
39	高知県	0件
40	福岡県	6件
41	佐賀県	1件
42	長崎県	0件
43	熊本県	0件
44	大分県	4件
45	宮崎県	2件
46	鹿児島県	2件
47	沖縄県	0件
48	その他	0件
	無回答	0件
	計	84件



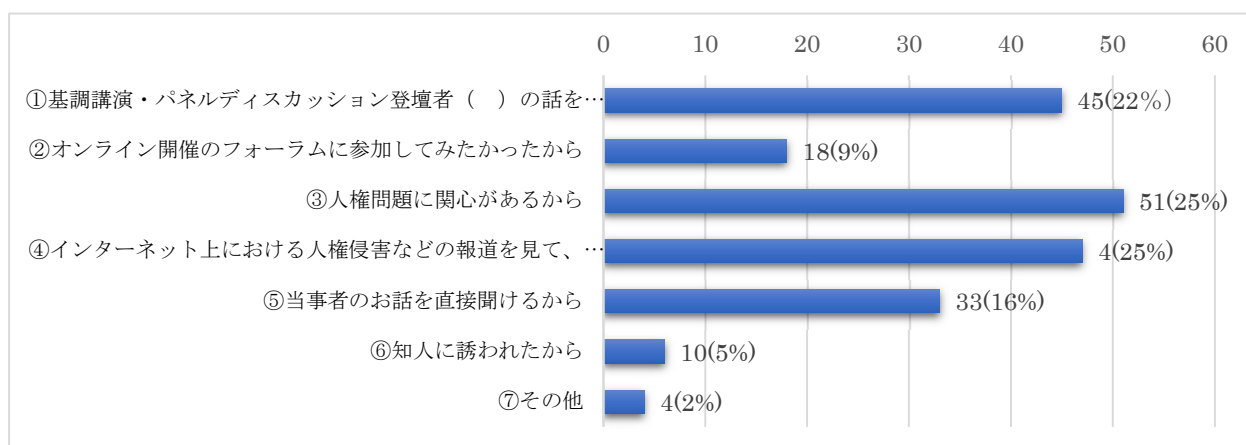
1-3 御自身について、当てはまるものを選んでください。(職業)

(3)	職業	
1	①中学生	0件
2	②高校生	0件
3	③専門学校・大学生	1件
4	④会社員	23件
5	⑤自営業	4件
6	⑥国家公務員（法務局職員を除く。）	0件
7	⑦法務局職員	1件
8	⑧地方公務員	25件
9	⑨人権擁護委員	12件
10	⑩アルバイト・パート	1件
11	⑪派遣・契約社員	1件
12	⑫主婦・主夫	4件
13	⑬無職	4件
14	⑭その他	8件
	無回答	0件
	計	84件



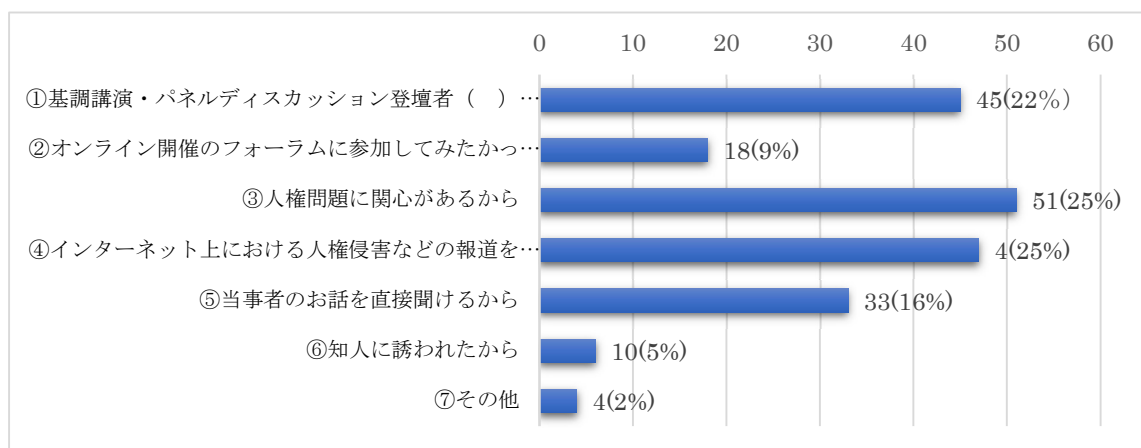
2 「インターネットと人権・オンラインフォーラム」をどのようにして知りましたか。(複数回答可)

1	①知人	4件
2	②勤務先	18件
3	③人権教育啓発推進センター・ウェブサイト	24件
4	④インターネットバナー広告・テキスト広告	4件
5	⑤都道府県市町村広報誌	0件
6	⑥SNS	10件
7	⑦メールマガジン（人権教育啓発推進センター発行）	22件
8	⑧その他	11件
	無回答	0件
	計	93件



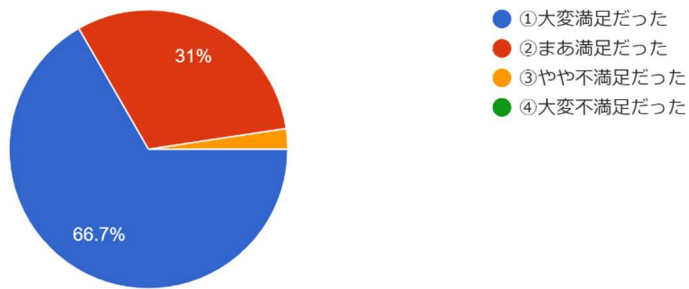
3 このシンポジウムに参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答可)

1	①基調講演・パネルディスカッション登壇者( )の話 を聴きたかったから	45件
2	②オンライン開催のフォーラムに参加してみたかっ から	18件
3	③人権問題に関心があるから	51件
4	④インターネット上における人権侵害などの報道を見 て、関心があったから	47件
5	⑤当事者のお話を直接聞けるから	33件
6	⑥知人に誘われたから	6件
7	⑦その他	4件
	無回答	0件
	計	204件



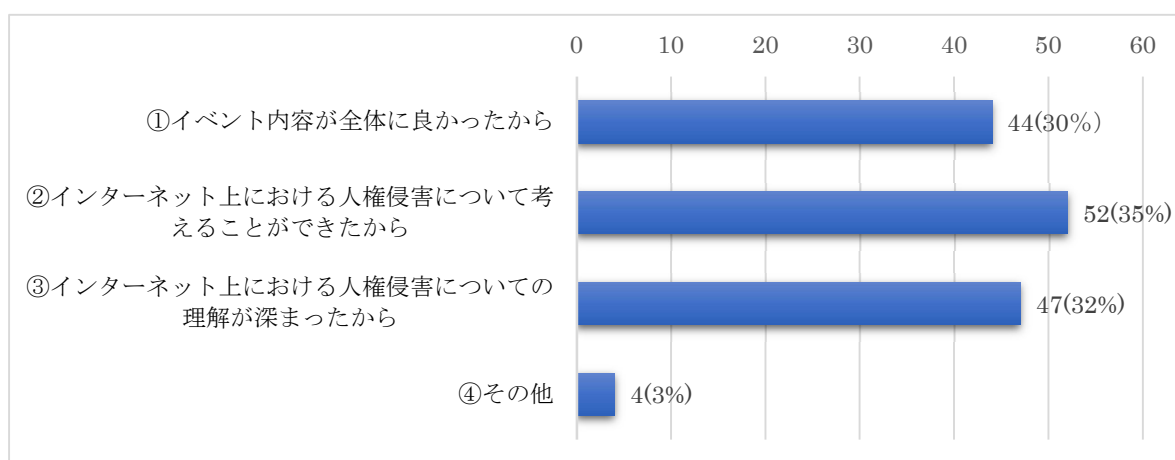
4-1 今回のシンポジウムは全体として満足のいくものでしたか？

1	①大変満足だった	56件
2	②まあ満足だった	26件
3	③やや不満足だった	2件
4	④大変不満足だった	0件
	無回答	0件
	計	84件



4-2 4-1で「①大変満足だった」又は「②まあ満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。（複数回答可）

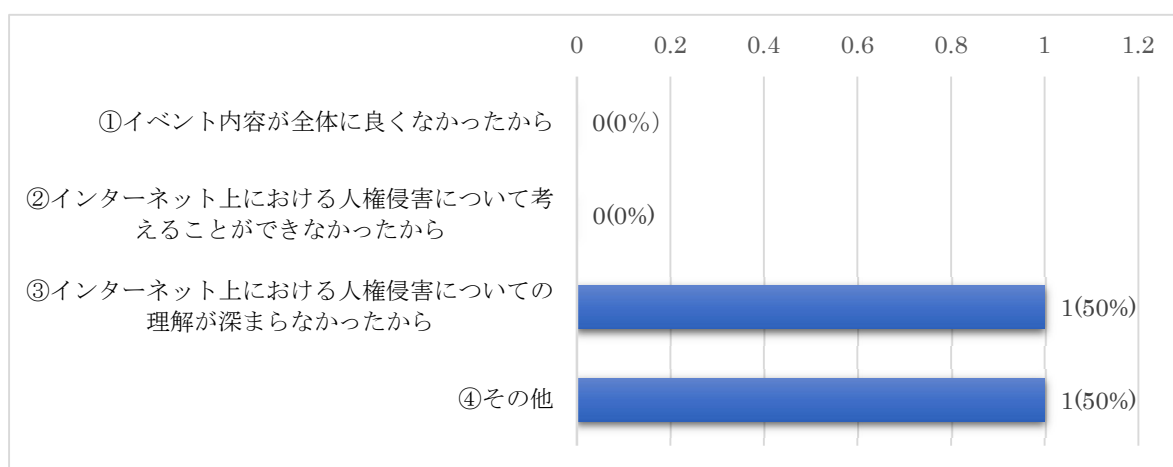
1	①イベント内容が全体に良かったから	44件
2	②インターネット上における人権侵害について考えることができたから	52件
3	③インターネット上における人権侵害についての理解が深まったから	47件
4	④その他	4件
	無回答	0件
	計	147件





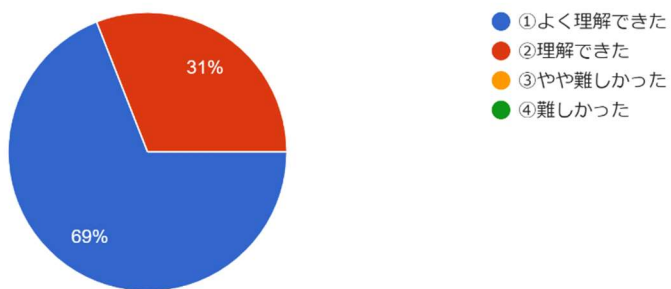
4-3 4-1 で「③やや不満足だった」又は「④大変不満足だった」とお答えいただいた方に伺います。その理由をお聞かせください。(複数回答可)

1	①イベント内容が全体に良くなかったから	0件
2	②インターネット上における人権侵害について考えることができなかったから	0件
3	③インターネット上における人権侵害についての理解が深まらなかったから	1件
4	④その他	1件
	無回答	0件
	計	2件



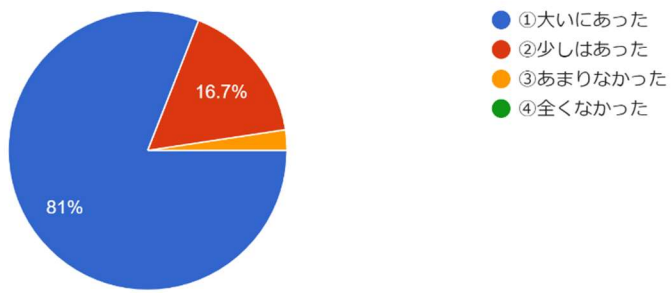
5 基調報告、パネルディスカッションの内容について伺います。

1	①よく理解できた	58 件
2	②理解できた	26 件
3	③やや難しかった	0 件
4	④難しかった	0 件
	無回答	0 件
	計	84 件



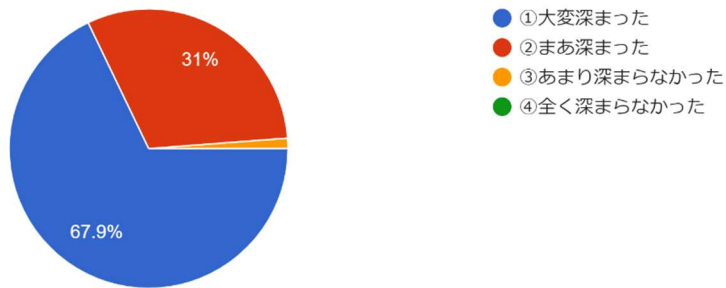
6-1 今回のシンポジウム以前に、インターネット上における人権侵害についてどのくらい関心や理解がありましたか？

1	①大いにあった	68件
2	②少しはあった	14件
3	③あまりなかった	2件
4	④全くなかった	0件
	無回答	0件
	計	84件



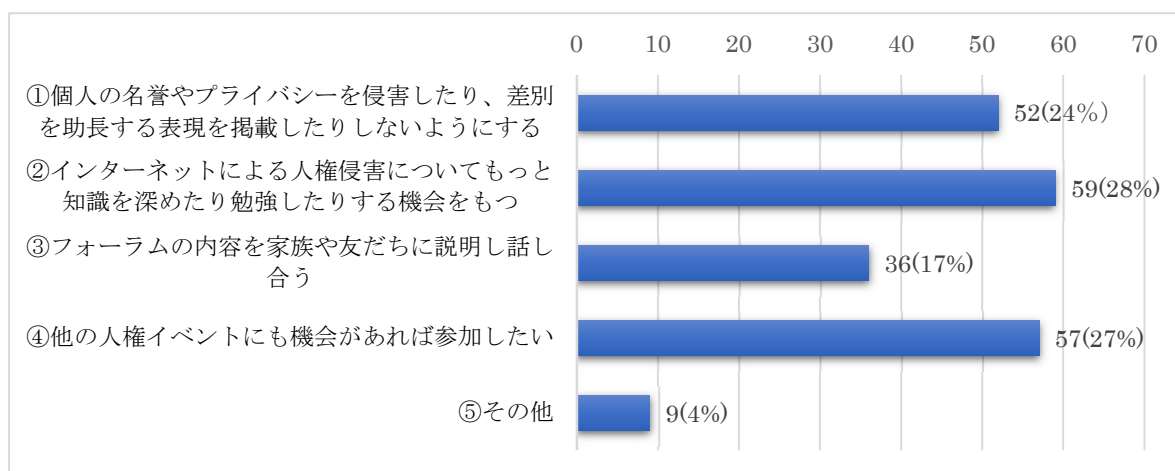
6-2 シンポジウムを終えて、インターネット上における人権侵害についての関心や理解は深まりましたか。

1	①大変深まった	57件
2	②まあ深まった	26件
3	③あまり深まらなかった	1件
4	④全く深まらなかった	0件
	無回答	0件
	計	84件



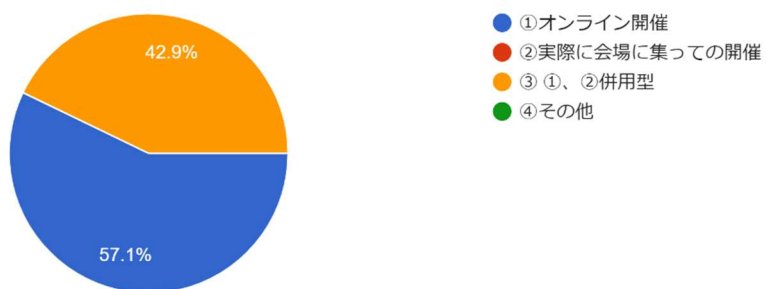
6-3 シンポジウムに参加して、なにか行動しようと思いましたか。

1	①個人の名誉やプライバシーを侵害したり、差別を助長する表現を掲載したりしないようにする	52件
2	②インターネットによる人権侵害についてもっと知識を深めたり勉強したりする機会をもつ	59件
3	③フォーラムの内容を家族や友だちに説明し話し合う	36件
4	④他の人権イベントにも機会があれば参加したい	57件
5	⑤その他	9件
	無回答	0件
	計	213件



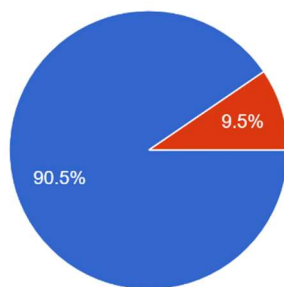
7 当面の開催方法は、どの方法が良いと思いますか。

1	①オンライン開催	48 件
2	②実際に会場に集っての開催	0 件
3	③ ①、②併用型	36 件
4	④その他	0 件
	無回答	0 件
	計	84 件



8 シンポジウムのオンライン開催について、どう思いますか。

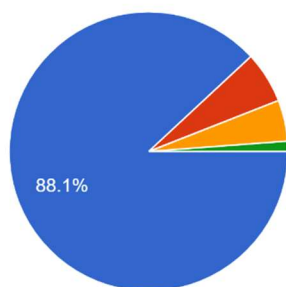
1	①移動することもなく参加しやすいのでこれからも採用すべき	76件
2	②状況に適した開催方法でありやむを得ない	8件
3	③参加する方法がよくわからず大変だった	0件
4	④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない	0件
5	⑤その他	0件
	無回答	0件
	計	84件



- ①移動することもなく参加しやすいのでこれからも採用すべき
- ②状況に適した開催方法でありやむを得ない
- ③参加する方法がよくわからず大変だった
- ④画面視聴だとあまり訴えてくるものがない
- ⑤その他

9 シンポジウムの開催時間について、どう思いますか。

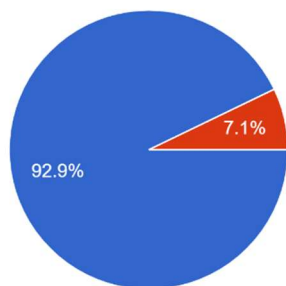
1	①オンライン開催に適した長さだった	74件
2	②オンライン開催にしてはやや長いと感じた	5件
3	③オンライン開催にしてはやや短いと感じた	4件
4	④その他	1件
	無回答	0件
	計	84件



- ①オンライン開催に適した長さだった
- ②オンライン開催にしてはやや長いと感じた
- ③オンライン開催にしてはやや短いと感じた
- ④その他

10 本シンポジウムなど、国の人権擁護機関（法務省・法務局・人権擁護委員）が、広く人権啓発活動を行っていることを知っていましたか。

1	①知っていた	78件
2	②知らなかった	6件
	無回答	0件
	計	84件

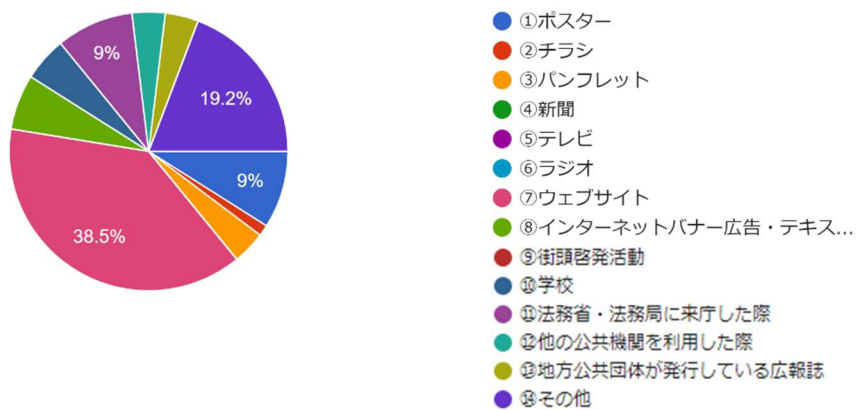


- ①知っていた
- ②知らなかった



11 「10」で「①知っていた」とお答えいただいた方に伺います。どのようにして人権擁護機関が行っている人権啓発事業を知りましたか。

1	①ポスター	7件
2	②チラシ	1件
3	③パンフレット	3件
4	④新聞	0件
5	⑤テレビ	0件
6	⑥ラジオ	0件
7	⑦ウェブサイト	30件
8	⑧インターネットバナー広告・テキスト広告	5件
9	⑨街頭啓発活動	0件
10	⑩学校	4件
11	⑪法務省・法務局に来庁した際	7件
12	⑫他の公共機関を利用した際	3件
13	⑬地方公共団体が発行している広報誌	3件
14	⑭その他	15件
	無回答	0件
	計	78件



12 本日のシンポジウムについての御意見などを、御自由にお書きください。※抜粋

<p>誹謗中傷を受けた経験をご本人の口から聞くことで、「どこかにある話」ではなく「自分にも起こり得る話」として聞くことができました。家族とも話し合うきっかけにしたいです。</p>
<p>名誉毀損、誹謗中傷の被害に遭うと、削除や先方の特定までにこんなに時間と手間がかかり、理解してもらうのに時間がかかるのかと驚きました。いじめかっこ悪い、という意識を皆が持つことが大切だと再認識しました。</p>
<p>スマイリーキクチさんの想像を絶する体験に背筋が寒くなりました。こんなことは繰り返してはならないと強く思いました。</p>
<p>「感情が拡散する」という言葉に SNS の特徴の的を得ていると感じた。ネットの誹謗中傷の被害者が簡単に相談を受けられるシステムや、公的な監視システムが構築されることを期待します。</p>
<p>インターネットによる人権侵害は、対策が立ち遅れていることがよく分かった。被害者が出ない仕組みを整えるなど早急に対応いただきたい。また、スマイリーさんの、加害者はひとりも謝罪していない、誰もが自分が被害者だと訴えている、という共通点に驚かされた。根絶のため、自分のできることを考えていきたい。</p>
<p>大変勉強になりました。ネットでの言葉は、対面のとき以上に慎重に、相手への想像力を働かせて表現すべきであると、改めて感じました。ありがとうございました。</p>
<p>スマイリーキクチさんのお話を初めて聞きました。いまだにネットでの誹謗中傷が続いていること、20年たってもデジタルタトゥーが誤解を生み続けることを知って驚きました。モラルが確立する以前の時代にツールを手にしてしまった大人の方が、現在の若者よりも「たちが悪い」というのは納得できます（自分も、ややハードルを下げた「ここまでなら許されるだろう」と考えがちなので）。最後に送信ボタンを押す前に「これでいいのか」と考えるように、そういう意識を持たせる活動をしていかなければと思います。</p>
<p>ネットでの誹謗中傷とそれを覆していくことがどれほど大変なことかを、当事者の声で拝聴できたことはとても良かったと思います。普段何気なくニュースに対する感想やコメントを見聞きし、そのコメントに賛同したり、おかしいと簡単に思うのではなく、一度立ち止まり、いろいろな角度から客観的に時間をかけて考えることの必要性、また他者のプライバシーに関わる事柄を間違えて発信していないかという検証、こうしたことを公私共にもう一度見直す良い機会になりました。</p>
<p>公の場でこういう講演を行うとまた誹謗中傷の対象にされてしまう恐れもありながら、少しでも被害者はもちろん、加害者も無くそうとお話しされているスマイリーキクチ様に敬意を表すると共に、いつも多岐にわたる人権の問題を多くの方に、少しでもわかりやすく広めようという企画運営をされているスタッフの皆様に感謝申し上げます。</p>
<p>とても参考になりました。ネット被害について(激高することなく)淡々と事実や感想を述べていて、分かり易かったと思います。人権相談での対応について、今後どうすれば良いか等、いろいろと考えさせられました。</p>

基調講演もパネルディスカッションも内容が良かったです。それだけに、どちらも時間が短すぎ、もう少し深くお聞きしたいと思いました。ライブのオンライン開催では、この長さが限度かと思えますので、ライブではなく収録で、講演とディスカッションを分けて配信していただければありがたいです。

スマイリーキクチさんの受けた誹謗中傷は、あまりにもひどく驚くばかりです。しかも、まだ続いているとは。顔の見えない相手から届くメッセージがこんなに怖いものだとは思わなかったです。機会あるたびに学習し、また多くの方々に伝えていかねばならないと思います。相手を知らず知らずのうちに傷つけてしまうのはコミュニケーションの中でも多々あるものですが、SNS 上は拡散するだけに怖いものだと思います。本日はどうもありがとうございました。機会がありましたらまた研修の開催をお願いいたします。

以前に、佐藤佳弘氏へ講演をお願いしたことがあり、また被害に遭われた当事者としてスマイリーキクチ氏のお話が聞けるということもあり、さらに事業者側である SMAJ の取組にも関心があったため参加しました。非常に分かりやすく参考になる内容のシンポジウムで参加して良かったです。前園氏の話をお伺いすることもでき、同世代としては、ダサイ大人にならないように加害者にならないように気をつけたいと思いました。ありがとうございました。

コロナによるネットでの誹謗中傷に関心があり、ネットでの誹謗中傷を受けた当事者のお話を聞いてみたいと以前から思っていたので、お話を聞ける機会をいただきありがとうございました。オンラインなので名刺交換ができないのが残念ですが、オンラインだから参加できたというメリットも感じているところです。ありがとうございました。

71 歳です。科学技術の急激な発展。インターネットにもなかなかついていけなくなってきています。そんな自分ですが、ネット上の人権侵害の書き込みに対して削除をお願いしたい時どこにどう話を持っていけばいいのか、また、どこに相談したらいいのか、等々、人権擁護委員としてしっかり答えられるような力をつけなくてはと思っているのですが・・・自信ありません。なかなかすっきりしないのです。

キクチさんと佐藤さんの講演には過去何度か参加しています。とても分かりやすいですし、今日は藤川さん、前園さんの話も聞けて、新しい情報を得られて良かったです。確かに、子どもたちは学校で教育を受けているようですが、社会人になると教育を受ける機会がなくなります。ですが、SNS は日常生活の一部になってしまっていますので大人こそ教育を受けるべきではないかと思えます。大人になると注意する人もいなくなり、善悪の判断ができないので、木村花さんのような事件につながるのだと思います。

以前からスマイリーキクチさんが誹謗中傷を受けていることは知っていましたが、ご本人のお話を聞き、今も続いていること、加害者からの謝罪の言葉がないことに驚きながら、本当に大変な思いをされていることが分かりました。「誰も相手にしてくれない」、どれほど辛かったことでしょうか。「自分が幸せになることが仕返しだ」この言葉も深く刺さりました。私は現在仕事で人権教育を担当しております。今回の基調講演やパネルディスカッションの内容を様々な機会に多くの人々に伝えていきたいと思いました。この度はこのような講演会に参加させていただきまして、大変ありがとうございました。

基調講演では、誹謗中傷を受けた当事者としての視点から、これまで経験したリアルな話を聞くことができ、学ぶものがたくさんありました。また、ディスカッションの内容も様々な立場にいる人の話を聞くことができたので、インターネットと人権問題を解決することの難しさをより実感することができました。今後この分野でシンポジウムをすることがあれば、法規制や誹謗中傷等の投稿を削除する手順や裁判の方法など、今後の課題も含めたお話のできる専門家の方も交えたディスカッションを聞いてみたいなと思いました。

実体験からの情報は、参考になる。視聴者に制限無く誰もが視聴できる点も素晴らしかった。加害者と被害者の思考が類似していると言った意味の言葉があり、印象的であった。被害者を守るためには、加害者についての少し方向性の違う正義感や加害者自身がイライラや人を誹謗中傷する事でしか自分を保てない面にも視点を向けて、誰一人として取り残されずに一人一人が安心できる、ネットの仕組みや社会の仕組みの構築に意識変換していきけるようにしていきたいと思えた。もしかしたら、誹謗中傷する人が、実は、一番苦しんでいるのかもしれない。だとしても、誹謗中傷は、絶対してはいけない。私も、たった1人の小さな力でしか無いのだが、やれる事をやれる範囲で行動しようと思った。その時が、今なのだと、実感できた。できることを行動します。その様に、思わせていただける貴重なシンポジウムでした。いつも、ありがとうございます。

毎年、人権啓発講座に参加してきました。私はインターネットで情報収集や発信する世代と、マスメディアで情報収集する世代の中間世代だと感じています。以前、コロナ禍での感染者特定に繋がるネットでの書き込み（若い世代）を耳にした人（高齢者）が噂話として情報を広げてしまっている場面に遭遇し、ネット上だけでなく日常のコミュニケーションでも広がって怖さを感じました。キクチさんのおっしゃった、自分の心にしっかりフィルターをかけて改めて感じました。緊急事態宣言下での現在所属する団体の活動も狭くなっていますが、この様な時だからこそ今回のような人数制限無く視聴できるオンラインでの人権啓発講座の必要性を感じます。

キクチさんの、「中傷の仕返しをするのではなく、自分が幸せになることを見せること」という言葉が響きました。藤井さんの、「利用規約ではストライクで違反に当たっていない場合、削除依頼の対象にはならない。法整備の検討を」の話、ぜひ実現できればと期待しています。前園さんの、「指摘をしたいと思う場合には、ちゃんと考えて言葉を選んで相手に伝えること。相手にはその気持ちが伝わるはず」、という話、なるほどその通りだと思いました。コロナ禍でストレスは誰でもあり、それを抑えること難しいとは思いますが。ストレスの発散方法、身体を動かすとか別のことに興味を向けるとか、SNSのどこかの場所に書いてあるとよいなと思いました。前園さんの「いじめはカッコ悪いよ」、キクチさんの「誹謗中傷ダサイよねー」も、SNSのどこかに10秒動画が流れると、はっと気づくかもしれません。コーディネーターの佐藤さんの誘導方法、コメント、まとめ、落ち着いた話し方、素晴らしかったです。いろいろな講演をしたり受けたりしていますが、登壇者の皆さま、お話しをしたい気持ちが伝わってきました。皆さま、言葉を選んで冷静に思いを伝える話し方でしたので、とても良かったです。今日は貴重なお話をありがとうございました！！